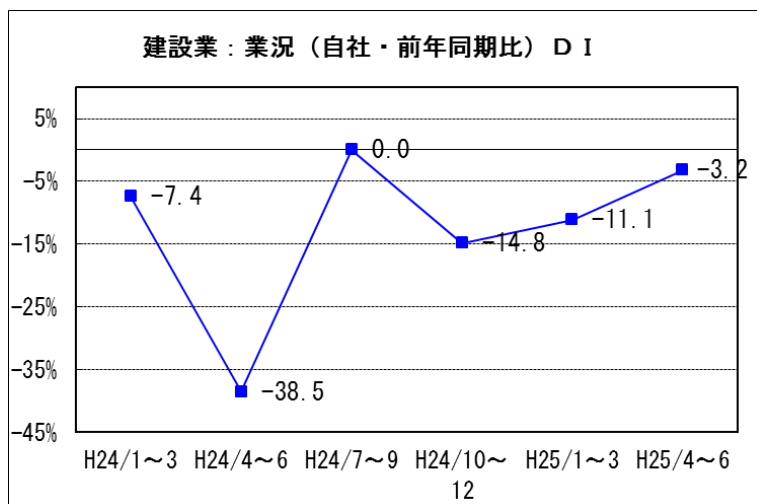


3. 建設業の動向

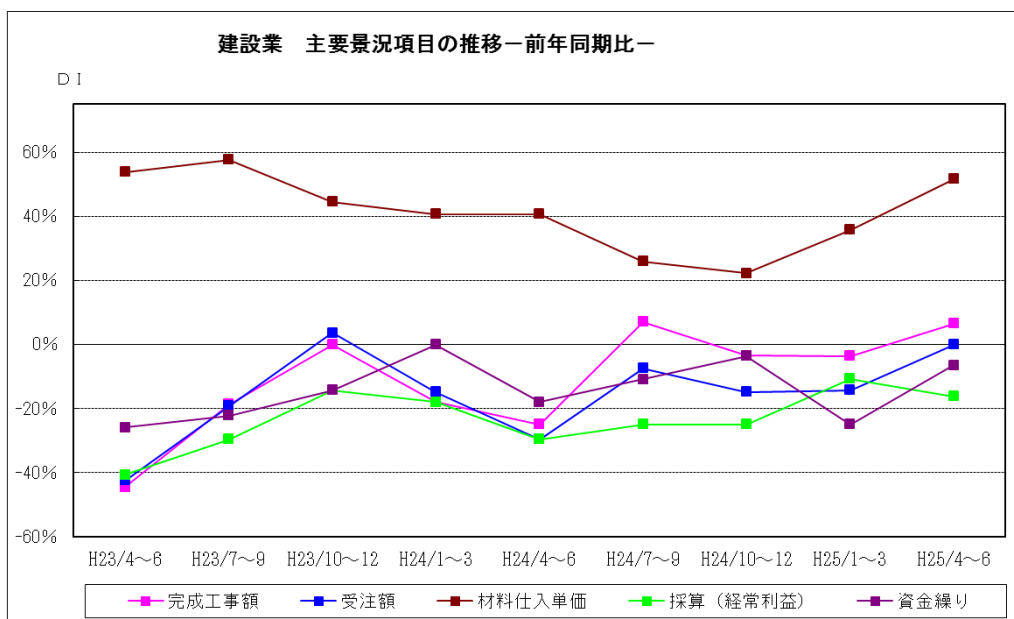
(1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は、マイナス3.2。前期のマイナス11.1から7.9ポイント上昇した。来期見通しは、0.0と更に上昇の見込み。



建設業の主要景況項目 DI 値の推移（前年同期比・%）

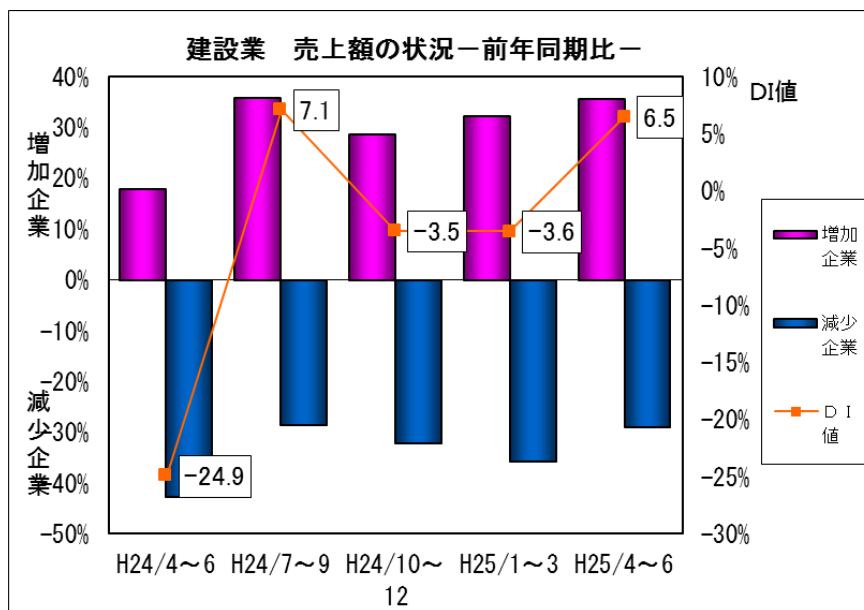
	前々期 (24年10月~12月)	前期(A) (25年1月~3月)	今期(B) (25年4月~6月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
完成工事額	▲ 3.5	▲ 3.6	6.5	10.1	16.1
受注額	▲ 14.8	▲ 14.3	0.0	14.3	16.7
材料仕入単価	22.2	35.7	51.6	15.9	40.0
採算(経常利益)	▲ 25.0	▲ 10.7	▲ 16.1	▲ 5.4	▲ 3.2
資金繰り	▲ 3.6	▲ 25.0	▲ 6.5	18.5	6.5



(2) 主要項目の概況 (前年同期比)

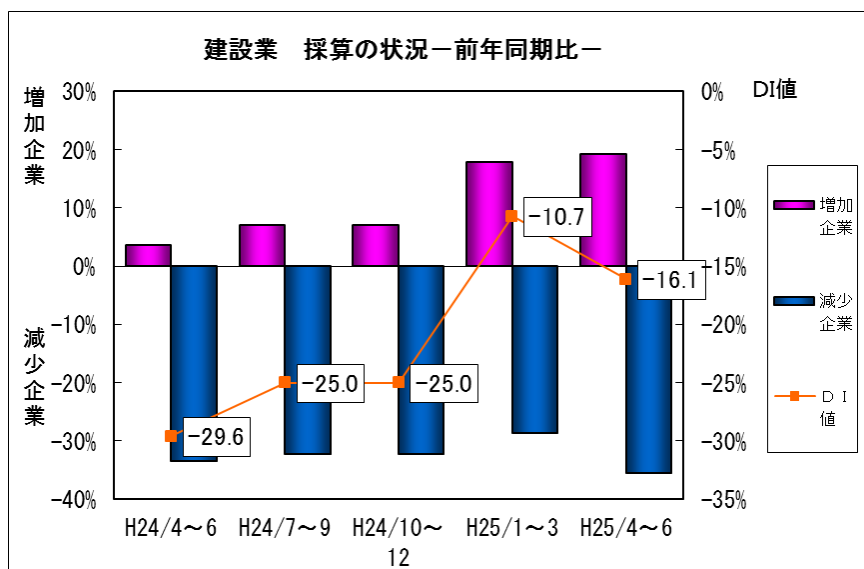
①完成工事額 (前年同期比)

今期の完成工事額DI値は6.5。前期のマイナス3.6から10.1ポイント上昇している。来期見通しは16.1と更に上昇する見込み。



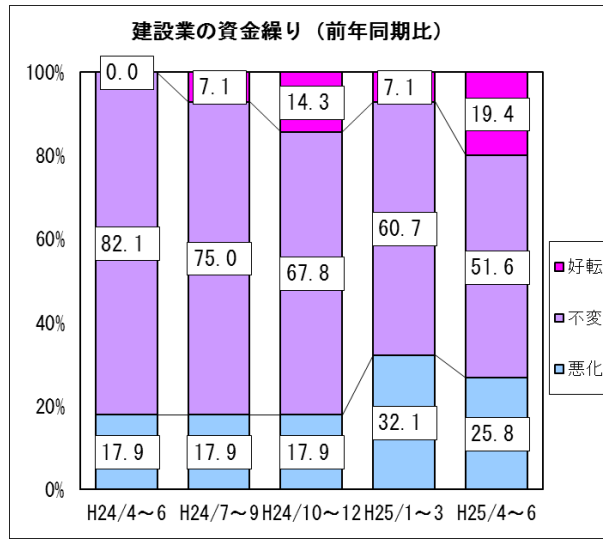
②採算 (前年同期比)

今期の採算DI値は、マイナス16.1。前期のマイナス10.7から5.4ポイント下落した。来期見通しは、マイナス3.6と上昇回復の見込み。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I 値は、マイナス 25.0。前期のマイナス 3.6 から 21.4 ポイント下落した。来期見通しは、マイナス 21.4 と上昇回復の見込み。

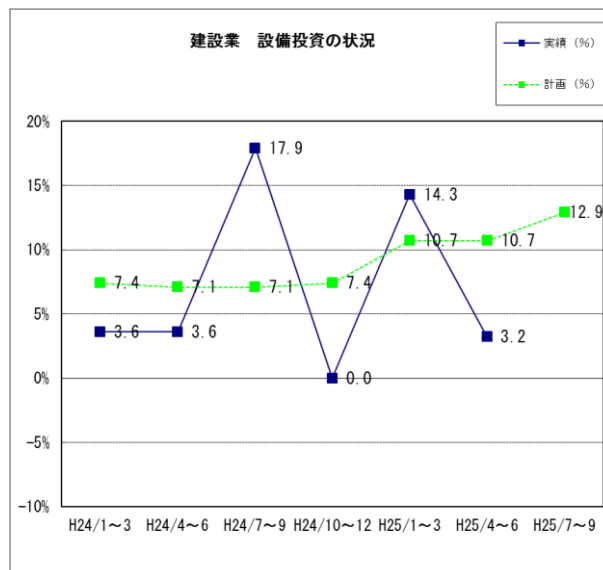


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投 資 内 容								なし
		土地	建物	建設機械	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施 (実数)	4	0	0	1	2	0	1	0	1	24
(%)	14.3	0.0	0.0	20.0	40.0	0.0	20.0	0.0	20.0	85.7
今期実施 (実数)	1	0	0	0	0	0	1	0	1	30
(%)	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	96.8
来期計画 (実数)	4	0	0	0	2	1	1	0	2	27
(%)	12.9	0.0	0.0	0.0	33.3	16.7	16.7	0.0	33.3	87.1

今期設備投資を実施した企業は 1 社（3.2%）。前期（平成 25 年 1~3 月期）の実施企業 4 社（14.3%）から上昇。来期の設備投資計画は 4 社（12.9%）と横ばい傾向である。



⑤経営上の問題点

今期、経営上の問題点として建設業が一位～三位にあげる項目は、

- ・ 「請負単価の低下、上昇難」 (前期 40.0%→今期 43.3%)
- ・ 「民間需要の停滞」 (前期 46.7%→今期 40.0%)
- ・ 「材料価格の上昇」 (前期 10.3%→今期 26.7%)
- ・ 「官公需要の停滞」 (前期 23.3%→今期 23.3%)

となっている。

